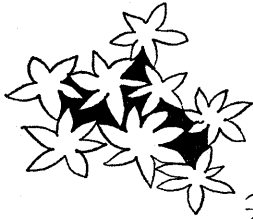


行事である修了式でございますが毎年、園の教育内容の充実を図った結果が何か修了式に表現されるのではないかと考えています。また、教育機器を活用して、スライド、OHP、ビデオ等を組み入れる、曲の選択を考慮する等多くの課題が残されています。

毎年のことです。修了式が終り、子供達を送り出すと、この子供達が二十一世紀には社会人として活躍するであろうと考えるときに、人間の基礎作りをしっかりと身につけさせることができたろうかと教師として反省いたします。私は先生方と共に反省をし、そして次年度への情熱をいただき、決意をかたくいたします。そろそろ「本年度はどんな修了式にしましょうか」と職員間で話が出る時期となつてまいりました。



(大田区立矢口幼稚園)

## 私の園の卒園式

水 沼 昭 子

「子ども達にとって卒園式とは——」私たちの園では保育活動を展開する時、大事に考えていることは、なぜ、そうするのか」の発想です。特に行事(運動会にしろ、合宿保育にしろ、何でも)を前にして「子ども達に何をさせるか」ばかりが考えられがちですが、まず、「なぜ、それをさせるのか」を問う事から始めます。ですから、その「なぜ」の問いによって、前年とは、まったく違う展開の「行事」がくりひろげられます。毎年、園生活を創り出す子どものタイプも、構成メンバーも、さらにそれを取り巻く自然界も異なる中で、幼稚園の行事が毎年同じである事は、むしろおかしい様に思えます。決して伝統や形式を軽んじての発想ではありません。むしろ、「なぜ」の問い直しの結果、伝統が継統されて行く事がないのぞましいと思うのです。そうした考え方を踏まえて「私の園の卒園式」があるわけです。

卒園式が別れの式と云う考え方は幼児には縁遠いように思え、一年生になるお祝いの式と云う考え方を基本として私達は持っています。「あんなに幼なかったのに今はこんなに大きくなった」「すごいね」と云った成長の喜びはどの子にもあります。「どのような成長でなければならぬ」のではなく、その子の歩いて来た二年なり三年の園生活の中にある「その子」の成長を喜んでやれる卒園式をくりひろげたいと願っています。ですから、卒園式当日だけでなく、それ以前から保育活動の中に、「その子」の成長が伝わる様なプログラムを加えます。「赤ちゃん写真展」などはその大きい部分です。また、一番好きな遊びを皆でする日、一番おいしかったお弁当をお家の方にも作ってもらって食べる日……etc. 卒園式の練習などに費やす時間を、そうした子ども「幼児期」の思いを燃焼させてやりたいと考えています。そして、その大きい山が「卒園式」になる——そう考えて毎年「卒園式」を迎えています。

#### ● 卒園式のプログラム

毎週一度行なって来た「礼拝」その最後のものとし

て卒園式は、卒園礼拝として行ないます。改めて、特別なプログラムを組むことはしていません。礼拝の中に「保育証書を贈る式」が加わります。園長の説教、先生方のお祈り、皆でうたう讃美歌、いつもの礼拝そのままだの中に、いつもとは違う気持、雰囲気が生れる——決して押し付けたものでない緊張感が成長を感じさせます。卒園礼拝を一部と考えるならば二部は「お祝いの集い」として行ないます。短い休憩の時を置いて、子ども達再び会場に入場して来ます。この会も、その年毎に展開は異なりますが、「一年生になる喜び」を贈ってやりたいと云う願いで計画を立てます。「プチ・コンサート」を行なった年もあります。先生方のピアノや、ホルン、縦笛、歌などのコンサートでした。また、ある年は、子ども達の園生活のトピックスを披露する会であったり、さらに、ここでお祝いのことばを贈っていたいくともします。私達の園では、お祝いに来て下さるお客様、いわゆる来賓は、出来るだけ子ども達の生活に関係のある方々をお招きします。進学する小学校の先生、小さい組の父兄、園生活のお手伝をして下さった方や卒業生（大学

生になっていたり、幼稚園の先生をしていたり、すでにお仕事をしている様な）などです。いわゆる大人社会の「偉い方」ではない方をお招きしてお祝いをしていただきます。尚、在園児はこの卒園式には参加しません。それ以前に「交歓会」をして、卒園式にはテープにとったお祝いのうたを流します。

#### ● 保育証書の受け取り方

その年によって異なりますが、いろいろなタイプの子どもが合わさった園生活をくりひろげている私達の園では、一人一人園長の前へ出て行って受け取る年もあるれば、合同保育（年長）での生活のグループ毎に列び、紹介された後で証書を受け取る年もあります。子ども達が一番うれしい思いで受け取るために——を考えて展開します。心や身体にハンディをもつ子ども達も自然なかたちで受け取れることを第一に考えています。

#### ● 保育証書のこと

園独自の証書を用いています。証書ファイルの半分に証書を貼り、残り半分は、一番好きだった幼稚園の場所を各自がみつめて、担任と二人で写した写真を貼ってあ

る「保育証書」を用いています。尚、保育証書以外に、一人一人に園長が、その年の卒園式の説教で用いた「聖句」をサインした聖書が贈られます。

「私の園の卒園式」と改めて申し上げるほどの卒園式ではありませんけれど、私達はその年々の「子ども達」にとって大きな喜びと希望を贈る式にしたいと願いながら、「それならば今年は何？」と云う問いからスタートして、毎年の卒園式をくりひろげているそれにつきる様な気がします。

（千葉市・愛隣幼稚園）

